

2026
月刊

すざかしどうぶつえん

7月号 No.303



がつ きゅうえんぴ
7月の休園日：6日（月）、13日（月）、21日（火）、27日（月）

☆ 今月のイベント ☆

7月24日（金）～7月26日（日）

【夏休みの自由研究を動物園でしよう】

- この羽、だれの羽??鳥の羽を調べよう!
- 家畜動物の生態と役割を学ぼう!
- ペンギンの「大人」と「ヒナ」の違いを大調査!
- みじかないきものずかんをつくってみよう

事前申込制です。今年は大人向けバージョンもあります♪
イベントの詳細内容はホームページをみてね!



イヌワシのこどもとおとな



こども

左右の羽、尾羽の
3か所が白い

→三ツ星と呼ばれる!

おとな

三ツ星がない



子育てのようす

夫婦で協力して
子育てするよ。

ふ化から

約70～80日すると
独り立ちする。

個性豊かなコールドックたち



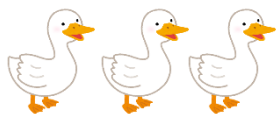
現在、須坂市動物園ではオス10羽とメス8羽の計18羽のコールドックたちが一緒に生活しています。それぞれ個性豊かで、賑やかな毎日を送っています！

そんなコールドックたちは、それぞれに名前を持っています！例えば、今年13歳になった最高齢の「クラウン♀」や、去年の2月に生まれた「あられ♀」など親しみやすい名前が付いていますが、初めて見る方には、どの子がどの名前なのか、わかりにくいかもしれません…

でも、安心してください！それぞれのコールドックには足元に足環（あしわ）という色のついたリングを付けています！これは、個体を識別できるようにするために付けているものです。足環を見れば、誰でもすぐに何という名前のコールドックなのかを見分けることができます！

先ほど紹介した「クラウン♀は左足に緑色の足環」、「あられ♀は左足に黒と赤の足環」というように、それぞれに違う色の足環が付いています！

このお話を読んでくださった方は、ぜひ獣舎に設置されているコールドックたちの紹介看板を参考にしながら、個性豊かな18羽のコールドックたちを見分けてみてください！



コールドック担当 深川

トナカイの角、ぐんぐん成長中！

トナカイといえば、白くて大きな角が生えているのが特徴ですね。ですが、この角は一年中生えているわけではありません。トナカイの角は、一年に一度抜け落ちます。

当園のメスのトナカイ、ベルちゃんは、3月初旬に角が抜け落ちました。トナカイは、オスとメスで角が抜ける時期が異なります。オスは主に秋の繁殖期にメスをめぐるオス同士の戦いで角を使うため、繁殖期が終わる冬ごろには、角が抜け落ちます。一方、メスは冬に角を使います。

自分と子どもが食べるエサを探すため、雪を掘るスコップの代わりにしたり、体が大きいオスから身を守るために使います。

角が抜け落ちると、すぐに新しい角が生えてきます。現在、ベルちゃんの頭には角が付いていますが、皆さんが想像するような硬くて白い角ではなく、茶色いモコモコとした毛が生えた角になっています。これは袋角（ふくろづの）と呼ばれるもので、中には血液が流れており、毎日ぐんぐんと成長して、皆さんが想像するような硬い角が作られているところです。そして、秋ごろには袋が破れ、中から白くて硬い角が現れます。

角の成長スピードは非常に速く、毎日角が大きくなっているのが感じられます。皆さんも、ぜひ観察してみてください。

トナカイ担当 矢嶋



HPも
チェックしてね！



須坂市動物園／臥竜公園管理事務所

TEL:026-245-1770 FAX:026-248-1793

